

第 98 回紫友まち歩き

麻布大使館巡り

8 月 11 日案内人による待ちに待った第 98 回のまち歩き実施のメールが発信されました。紫友メールでも再開を喜び、参加通知のメールが飛び交いました。

2023 年 8 月 26 日土曜に実施されたまち歩きは、コロナによる中断（2020.2.8 菜の花と梅の湘南）以来にもかかわらず、以前同様で参加者 14 人でした。

浅見 011G と北條 018D が案内とサポート役で、猛暑最中のまち歩きはスタートしました。

日時： 2023 年 8 月 26 日（土）

集合時間： 14 時

集合場所： 六本木ヒルズ WEST WALK 入り口付近

参加者： 14 人（途中から 2 名参加）

案内人： 浅見 011G

懇親会： 和食「魚亀」

懇親会参加者： 16 名

歩いた歩数： 13,000 歩ちょっと

<まち歩き>：

■まち歩き行程

六本木ヒルズ→ラオス人民民主共和国→ギリシャ→ルーマニア→ウクライナ→中華人民共和国→ボスニア・ヘルツェゴヴィナ→スイス共和国→ノルウェー王国→有栖川宮記念公園・都立中央図書館→ドイツ連邦共和国→

フランス大使公邸→ヨーロッパ連合（EU）→パキスタン・イスラム共和国→アルジェリア民主人民共和国→フィンランド共和国→パレスチナ常駐総代表部→釣り堀跡→氷川神社→アルゼンチン共和国→麻布十番商店街を横切る→懇親会

<スタート>

写真を見ながら楽しんでください。

① 六本木ヒルズ WEST WALK 入り口付近：

久しぶりの再会に集合後に会話は弾む。少し遅れて最後の常連がやってきて、まち歩き開始。



② ラオス人民民主共和国：

小雨が降ってきた。うれしい。大使館 5 つ（②、③、④、⑤、⑥）が近くにある地域を見学。最初の大使館はラオス大使館。英語表示を見て LAO なのに何故ラオスと「ス」が付くのとの疑問が？



大横丁坂を下る途中に柴田 017D 設計のマンションがあり。ガラス越しに玄関ホールの説明があった。



③ ギリシャ :

2 番目は、すぐそばにあるギリシャ大使館。それほど大きな建物ではない。



④ ルーマニア :

3 番目はルーマニア大使館。前庭が有り桜？の木がある。建物には国章の飾りもある。





⑤ ウクライナ：

高級住宅地に入っていく。案内人はこの辺は広大な土地を相続できず競売の結果大規模な高級マンションに変貌した事例がいくつもあると説明。警官のグループがいた。ウクライナ大使館の警護をしているのだろうか。馴染みになった青と黄色の旗などが目に入る。絵画の飾りもある。



⑥ 中華人民共和国：

高級住宅街を抜け、大きな通りを右折すると、長い飾りがある塀が見えてきた。中華人民共和国の大使館だ。この周辺には多くの警官の姿や警備車2台が置かれている。我々が何の集まりかとも聞かれる。





小雨があり、雲も出ていたので、まだ元気に集団で移動をしています。

⑧ スイス共和国：

次はスイス大使館。こじんまりしていた。



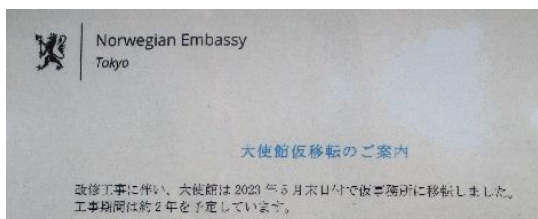
⑦ ボスニア・ヘルツェゴヴィナ：

有栖川宮記念公園を左に見ながら坂道を下っていく。この地域には3つ(⑦、⑧、⑨)の大使館がある。7番目は、ボスニア・ヘルツェゴヴィナ大使館。共用ビルの2、3階が大使館



⑨ ノルウェー王国：

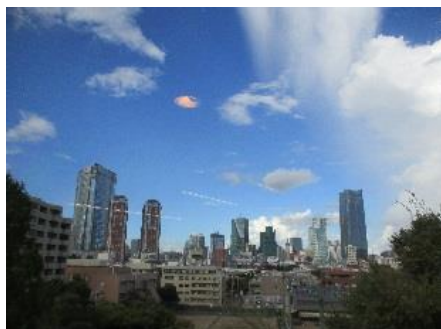
残念ながら改修工事のため5月末より仮事務所に移転。壁には、ムンクの叫びの叫ぶ人がいない絵が描かれていた。日本では叫ぶ必要がないということか？



右側の絵は、ネットでのムンクの叫び

⑩ 有栖川宮記念公園・都立中央図書館：

公園内の最後の坂をどうにか登り切る。都立中央図書館の5階の食堂（休み）のテーブル椅子に座ってしばし休憩。冷房も効き、涼しくて助かった。窓からの景色も素晴らしかった。



集合写真を撮ってもらい、まち歩き再

スタート。表情がさみしいと言われ、奮起する。



⑪ ドイツ連邦共和国：

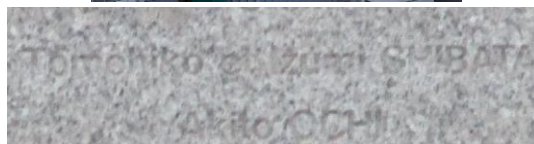
6つの大使館がある地域の見学開始。坂の下の正面は単調なので裏門の方が面白いと案内人は説明する。近づき大使館名の写真を撮ろうとすると、女

性がマイクで敷地内部を写さないようにと注意してきた。



⑫ フランス大使公邸：

公邸の門のところで、柴田 017D が施設のコンペに参加した時の話をしてくれた。大使館の一部の土地を歩道状空地として提供するよう提案し、受け入れてもらったとのこと。門そばのヒマラヤスギは立派だ。又、コンペ参加者の名前が彫られているという定礎の写真を撮り、拡大してみると確かに名前があった。素晴らしい。



Tomohiko et Izumi SHIBATA と読める。

⑬ ヨーロッパ連合 (EU)：

ヨーロッパ連合の建物が有り、風が吹き、旗がはためくのを待ち写真に撮る。

⑭ パキスタン・イスラム共和国：

次の3つは本当にかたまっていた。何か記念行事らしき大きなポスターが掲示されていた。



⑮ アルジェリア民主人民共和国：
ここも名前を示すものは見つからず、
建物の表情で納得するしかない。



⑯ フィンランド共和国：
広い庭が見えるだけで建物がよく見えなかった。



⑰ パレスチナ常駐総代表部：
案内の地図には記されていないがパレスチナ国の常駐総代表部が有り見学する。



⑱ 釣り堀跡：
途中、本村小学校の横奥の低地に釣り堀跡がある。



数年前に閉園したがいつでも再開できるように手入れはされているようである。一山越えたところにもガマ池がありこの付近は湧水が豊富なのかもしれない。

⑱ アルゼンチン共和国：

少し離れたところにアルゼンチン大使館があった。



⑳ 氷川神社：

大使館や高級マンションの立ち並ぶエリアにある「麻布氷川神社」は、アニメ「美少女戦士セーラームーン」の“火川神社”のモデルとの説明がインターネットにあった。



5時に近くなり最後の見学は、天国と地獄ですと案内人は言う。台地にはそびえる高層ビルが有り、丘の下低地には小さな屋根が多く有る。生活や環境が大きく異なり「天国と地獄」と案内人は説明。



今回、当初予定は 36 の大使館巡りでしたが、大人数での見学には時間がかかるので、しょうがないでしょう。残りは第2弾、第3弾で計画していただけたらうれしいかも。

㉑ 麻布十番商店街を横切る：

麻布十番納涼祭りが開かれていますので、人で溢れている。迷子にならないように注意して通り抜ける。しかし、4年ぶりというお祭りは盛況で、どの歩道でも露天のようなものに人が集

まり歩きにくい。ここで体力消耗したという人もいた。人混みにはまだ慣れていないのだ。



㊥ 懇親会：

懇親会会場は混雑した通りから少し奥に入ったところで静かな環境にあった。5時半からと言うことで最後の坂、2階への階段を上っていく。我慢できずにビールを飲み始める人もでる。歩きの後はビールがおいしい。ビールなどの本数は、自己申告のようだ。冷酒の1升ビンをそれぞれのテーブルで頼み、お酒も進んでいく。刺身の盛り合わせは立派な量でした。

案内人による乾杯の後、99回（10月22日日曜）と100回目（12月予定、忘年会も）のまち歩きの検討状況の報告も終わり、久しぶりの懇親が始まる。結局、最後までのお客になったようでした。



以上